

広 報

2018
平成30年



奥出雲

2

No.155

使命感と責任感を胸に 奥出雲町消防出初式



今月号の主な内容

第48回全日本中学ホッケー選手権ポスター作品が決定	2
平成30年奥出雲町消防出初式	3
日刀保たたら火入れ式	5
平成30年4月から年金相談は予約制になります	8
地域おこし協力隊の現場を訪ねて	10

わたしたちの町

人 口	12,926人
男	6,211人
女	6,715人
世帯数	4,791世帯
	2月1日現在

奥出雲町消防出初式 地域防災の意識を新たに



▲一斉放水の様子

1月13日、奥出雲町消防出初式が町民体育館で行われ、新入団員21人を含む447人の団員が出動しました。

式典では、各種表彰のほか、退団者25人を代表し、前三成分団部長の糸原勝則さんに感謝状が贈られました。

式典終了後、役場に多庁舎前で団員と消防車48台による分列行進が行われ、駆けつけた町民が見守る中、雪が降り積もる道を力強く行進する姿を披露しました。また、斐伊川護岸道路で一斉放水を行い、今年1年の無火災を祈りました。

経済産業省選定「地域未来牽引企業」に (株)加地(三成)が選ばれる



▲マルイ有楽町店の直営店(東京都)

経済産業省が、今年度から創設した「地域未来牽引企業」に本町から(株)加地が選定されました。

地域未来牽引企業とは、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域における経済活動を牽引する事業の中心的な企業として、同省が選定するものです。全国では2,148社、島根県からは35社が選定されました。

(株)加地では弾力性、柔軟性、流動性を持ち合わせたEXGEL素材を開発され、EXGEL素材をクッションなどに活用した商品をインターネット直販や東京、奈良の百貨店に直営店を出店し、販売されています。今年は新たに東京、大阪、福岡に直営店を出店される予定です。また、海外の展示会に継続的に出展されるなど、国内外で活動されています。

今後、町の地域経済を牽引する企業として、町内産業の振興・発展に寄与されることを期待します。

高齢者叙勲 旭日単光章 米原 敏智さん(亀嵩)



▲受章された米原さん

米原さんは、平成3年から4期13年の永きにわたり仁多町議会議員を務められ、その間、議会副議長、産業建設常任委員会委員長などを歴任され、地方自治の振興と住民福祉の向上に貢献されました。また、亀嵩幼稚園建設特別委員会委員長として、園児及び児童生徒の安全と教育環境の整備に尽力されました。

これらをはじめとする多数の功績により、この度叙勲の栄に浴されました。

文化財をみんなで守ろう 1月26日は文化財防火デー



▲消防訓練の様子

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損したことを契機に、文化財を守るとともに、文化財愛護に関する意識の高揚のため、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」に定められています。

毎年この日を中心に、文化財建造物などにおける防火運動が全国で展開されています。奥出雲町では19日に奥出雲消防署、奥出雲町教育委員会により、貴重な建物や美術工芸品を収蔵する糸原記念館、蔭涼寺、櫻井家住宅で文化財の保管状況、消防設備の点検が行われました。また23日には、糸原記念館で火災訓練が行われ、事務所から出火した想定で通報から放水までの一連の動作を確認しました。

日本の文化財建造物の多くは木造であり、美術工芸品についても木や紙または布などの燃えやすい素材で造られているものが多いのが特徴です。文化財を災害から守るため、防火・防災意識を高め、文化財愛護に努めましょう。

第48回全日本中学生ホッケー選手権大会 ポスター作品が決定！



▲左から藤原さん、赤名さん

14ページにポスター作品をカラーで掲載しています。

最優秀賞



藤原ゆりかさん(仁多中2年)

仁多米、雲州そろばん、たたらの炎、奥出雲の山をデザインに取り入れ、ホッケーと奥出雲の自然や特産品が融合された作品

優秀賞



赤名里緒さん(横田中2年)

ゴールキーパーにスポットを当てて描き、鮮やかな色使いが目を引く作品

留学生お別れ会を開催しました



▲帰国されるエイミーさん(中央)

タイから横田高校へ留学しているPICHABHORN YUTHAWONGSUKHさん(愛称:エイミーさん)が、2月をもって帰国することに伴い、1月27日に町国際交流協会主催のお別れ会が開催されました。

ホストファミリーや国際交流協会、横田タイクラブ、横田高校の関係者が集まり、エイミーさんと長さ約1.5mの恵方巻きを作ったほか、滞在中の思い出話に花を咲かせていました。

国際交流協会から記念品としてお茶道具セット、横田タイクラブからはそろばんが贈られると大変気に入った様子でした。

お別れ会の終盤には、エイミーさんからホストファミリー一人ひとりに向けて感謝の言葉が贈られました。別れを惜しみつつも、参加者全員で楽しい時間を共有しました。

厳冬の中、炎と向き合う三昼夜 日刀保たたら火入れ式



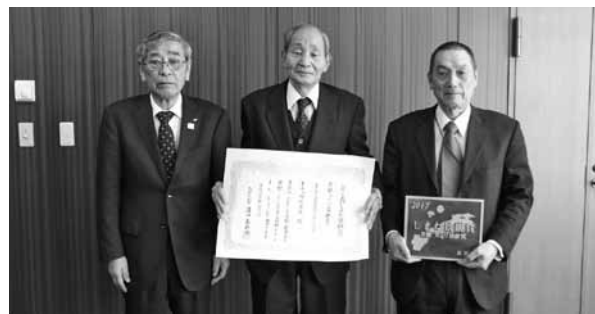
▲「初種」を炉に入れる村下たち

鳥上地区の日刀保たたらで、1月中旬から2月初旬にかけて3回のたたら操業が行われました。1月24日には、火入れ式が行われ、(公財)日本美術刀剣保存協会をはじめとする関係者が出席し、操業の安全祈願を行いました。

安全祈願の後、村下の木原明さんと村下代行の三上孝徳さんが「初種」と呼ばれる砂鉄を炎の吹き上がる炉に投入。高殿の天井に設けられた煙出し部分からは雪が吹き込み、燃え上がる炎と対峙し、操業をより神秘的にさせていました。

その後、三昼夜にわたって木炭と砂鉄を入れる作業を繰り返し行い、27日の明け方に玉鋼(たまご)を含む鋳取り作業が行われました。この操業で生産された玉鋼は、日本刀の原料として全国の刀匠に供給されます。

第25回しまね景観賞が決まる 景観づくり貢献賞をイチョウ倶楽部が受賞



▲受賞されたイチョウ倶楽部(枝木実徳会長(中央)、田中住職(右))

魅力ある島根の景観づくりに貢献している街並みや建造物、活動などを表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的とする第25回しまね景観賞が決定し、景観づくり貢献賞をイチョウ倶楽部(大馬木)が受賞されました。

景観づくり貢献賞は過去に受賞された物件で、受賞後も引き続き良好な景観づくりを行っているものを5年ごとに表彰されるものです。今回、17件の応募の中から、平成22年度にしまね景観大賞を受賞した「金言寺の茅葺屋根と大イチョウ」の景観づくりを行っているイチョウ倶楽部が選ばれました。

金言寺の田中克彦住職は「イチョウ倶楽部は地元住民80人が会員となって活動しています。この受賞は交通整理や草刈などの環境整備を地元と一体となって行った活動が評価されてのことです。大イチョウが黄葉する秋だけでなく、春、夏、冬に来訪される方が増えました」と受賞の所感を語られました。



▲金言寺の大イチョウ

三井野原でスキー大会 スキー技術を競う



▲クロスカントリーの滑走

2月4日、第51回陰陽三井野原スキー大会、第51回仁多郡スキー選手権大会、第48回仁多郡中学校スキー大会の3大会を兼ねた大会が三井野原スキー場で開催されました。

晴天の下、スラロームとクロスカントリーの競技が行われ、日頃の練習成果を競い合いました。

スラロームの部	クロスカントリーの部
＜小学女子＞	＜中学女子＞
陰陽・仁多郡1位	陰陽1位
景山 和葉さん(八川小)	福岡 藍さん(玉湯中)
＜小学男子＞	仁多郡・中学1位
陰陽・仁多郡1位	藤原 ゆりかさん(仁多中)
上田 富太さん(八川小)	＜中学男子＞
＜中学男子＞	陰陽・仁多郡・中学1位
陰陽・仁多郡・中学1位	石原 悠太さん(仁多中)
景山 慎平さん(横田中)	
＜一般男子＞	
陰陽1位 田中 洋さん(出雲SC)	※大会名、順位、入賞者(所属)の順

奥食プロジェクトがスタート! 奥出雲の食の魅力を発信



▲話し合いをする参加者

1月16日、奥出雲の食の魅力をまち全体で発信するための“Okuizumo Food Project～奥食物語～”がスタートし、生産者や飲食店などの関係者30人が参加しました。

このプロジェクトは、観光庁の補助を受け、奥出雲町観光協会が主催。講師は広島文化学園短期大コミュニティ生活学科准教授でフードプロデューサーの鳥田いづみさんが務められます。

はじめに、鳥田准教授が全国の成功事例を紹介し、「地域の思いをひとつにして魅力を発信していくことが大切」と説かれました。その後、参加者は5グループに分かれ、既存のイベントと食を組み合わせるアイデアを考えました。

今後、まち全体で取り組むための方向性を決め、新商品やメニュー開発などを協議していけます。

全国駅伝に仁多中学校陸上部から2人出場



▲田部さん(左)と加藤さん(右)

1月10日、皇后盃第36回全国女子駅伝に出場する加藤小雪さん(仁多中3年)、天皇盃第23回全国男子駅伝に出場する田部智暉さん(仁多中3年)の激励式が役場仁多庁舎で行われました。

昨年11月11日に開催された予選会の中学生3,000mにおいて、加藤さんは第1位、田部さんは第2位の成績をおさめ、代表選手に選考されました。

勝田町長が「これまでの練習成果を発揮し、自己ベストを目指してください。ご健闘を祈ります」と励ますと、加藤さんと田部さんは「チームに貢献できるよう全力を尽くしたい」と決意を語られました。

1月14日に京都市で開催された全国女子駅伝の3区(中学生区間)に加藤さんが出場し、快走をみせ4区の選手にたすきを繋げられました。

しまね版特区に認定 三成本町通り商店会「奥出雲軽トラ新鮮あたご市特区」



▲昨年10月に実施した軽トラ新鮮あたご市

島根県では、地域活性化のために取り組もうとしている事業が様々な規制により実施が困難な場合、規制の特例措置を設けることにより実現を図る制度(しまね版特区)があります。

三成本町通り商店会が実施する「奥出雲軽トラ新鮮あたご市」は、地元農産物等の販売・PR、子ども向けの職業体験、生産者と消費者の交流イベントを実施し、地域活性化を図るもので、県道玉湯吾妻山線の一部区域を活用しています。この度、この事業計画と規制の特例措置として、道路使用許可単位等の緩和、申請手数料の免除をしまね版特区に申請したところ、公共性・公益性が高い事業として認められ、特区認定されました。今後、商店街の賑わい創出や農商連携の推進等による地域活性化が期待されます。

◆◆ご寄附ありがとうございました◆◆ 平成29年「ふるさと納税」による寄附の状況をお知らせします

奥出雲町では「奥出雲町ふるさと応援基金」を平成20年度に創設し、町外の皆様からのご厚意を町の施策に反映させる仕組みを作っています。

皆様に感謝申し上げますとともに、その目的を達成するために、有効に活用させていただきます。

【昨年の寄附状況】（平成29年1月～12月）

■寄附件数

9,740件（前年6,375件）

■寄附金額

2億9,095万円（前年度1億5,856万円）

※御芳名録は、奥出雲町ホームページ「奥出雲ふるさと応援寄附」に掲載しています。



▲出産祝金支給事業

【寄附を活用した事業紹介】

平成29年度は下記の事業に活用いたしました。

- ◆縁結び活動支援事業
- ◆空き家改修事業
- ◆オロチの深山きこりプロジェクト事業
- ◆観光情報発信事業 ……など46事業

町外にお住まいのご家族、ご親戚、ご友人がいらっしゃいましたら、ぜひ、この制度をご紹介ください。1万円以上のご寄附をいただいた方には、お礼の品として「奥出雲町の特産品」をお贈り致します。

詳しくは、町のホームページをご覧ください。下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

企画財政課 電話：（0854）54-2522

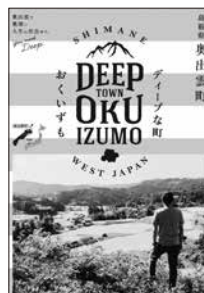
《奥出雲町ホームページ》<http://www.town.okuizumo.shimane.jp/>

第42回島根広告賞を受賞

島根広告賞とは島根県内で製作された8つの部門の作品を審査・表彰するものです。本町から、パンフレット部門金賞に雲州そろばんカタログが、複合部門金賞に奥出雲町定住支援PR DEEP TOWN OKUIZUMOが選ばれました。



▲パンフレット部門 金賞「雲州そろばんカタログ」
（広告主:雲州そろばん協業組合）



▲複合部門 金賞
「奥出雲町定住支援PR DEEP TOWN OKUIZUMO」
（広告主:奥出雲町地域振興課）



クレスト放流イベントinさくらおろち湖



1年に1度実施される尾原ダムクレストゲートの点検放流に合わせ、尾原ダム管理支所前広場をメイン会場に交流イベントを開催します。会場では、流域のグルメを中心とした多くの出店者による飲食や子どもたちが喜ぶ体験コーナーも設置します。また、斐伊川流域のゆるキャラたちも集合し、イベントを盛り上げてくれます。点検放流で普段見られない迫力あるダムの姿をご覧ください。

【日時】平成30年3月3日（土）
10：00～15：00

【場所】尾原ダム管理支所前広場

【内容】点検放流（11：00～13：30～の：2回）、地元出店者による飲食ブース、ランバイク体験、VRカート体験、ダムマニア&ダムライター 宮島 咲氏によるダム講演会（12：00～13：00）・一緒にダム見学、ダムカレー販売、流域ゆるキャラ交流etc

【お問い合わせ先】

（クレスト点検放流について）

国土交通省出雲河川事務所尾原ダム管理支所
電話：0854-48-0780

（交流イベントについて）

NPO法人さくらおろち 電話：0854-48-9050

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、年間を通じて有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。

平成29年12月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

捕獲班名	ニホンジカ	イノシシ	カラス
布勢	2	11	-
三成	-	-	-
亀嵩	1	9	1
阿井	-	7	-
三沢	-	9	-
鳥上	-	1	-
横田	-	5	31
八川	-	7	-
馬木	-	4	2
合計	3	53	34

有害鳥獣による農作物被害がございましたら、下記までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

農業振興課農業生産グループ

有線：31-5285

電話：54-2513

町民の皆さまへ

役場からのお知らせ

町では、慶事・弔事等の対応について、町民の皆さまのご意見などもお聞きし、見直しを検討してまいりました。

そこで、平成30年度から慶弔規定を改め、会葬への参列、香典については、廃止をさせていただくこととしました。

また、弔電については、これまで通りお送りします。

町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

～平成30年4月1日から実施します～

【お問い合わせ先】

総務課総務グループ

有線：31-5229

電話：54-2505

出雲縁結び空港 待望の静岡線、仙台線就航！



(株)フジドリームエアラインズ(FDA)による「出雲－静岡線」、「出雲－仙台線」が開設されます。静岡、仙台両便ともに、山陰両県5空港で初めての定期路線となります。

就航記念特別価格など、お得な割引運賃が多数設定され、更に直行便により移動時間が大幅に短縮されます。ご旅行、お仕事などでお出かけの際は、便利な静岡線、仙台線をぜひご利用下さい。

★運航内容

●便数【ダイヤ】

出雲⇄静岡1日1往復(2便)【出雲発 14:30 → 静岡着 15:40 静岡発 16:15 → 出雲着 17:35】

出雲⇄仙台1日1往復(2便)【出雲発 10:30 → 仙台着 12:00 仙台発 12:30 → 出雲着 14:00】

●運賃

〔片道運賃(3/25～10/27ご搭乗分)〕 (単位:円)

	大人普通	バースデイ割	U22 ハッピー割	45割	ひよいとe割	ドリーム割	フレックス ドリーム
	ご搭乗日 当日までのご 予約・ご購入	お誕生月の ご本人及び 同行者5名ま で。ご搭乗日3 日前までのご 予約・ご購入	満12歳から 22歳まで。 ご搭乗日当日 までのご予 約・ご購入	ご搭乗日45日 前までのご 予約・ご購入	ご搭乗日7日 前までのご 予約・ご購入	ご搭乗日 前日までのご 予約・ご購入	ご搭乗日 当日までのご 予約・ご購入
静 岡	30,000 ～ 33,000	11,000	11,000	5,555(※1) ～ 12,000	11,000 ～ 16,000	16,000 ～ 24,000	26,000 ～ 29,000
仙 台	36,000 ～ 38,000	12,000	13,000	7,777(※2) ～ 14,000	14,000 ～ 22,000	23,000 ～ 33,000	35,000 ～ 36,000

※1 就航記念特別価格(45割運賃:3/25～4/27ご搭乗分)、
※2 就航記念特別価格(45割運賃:4/20～4/27、5/7～5/31ご搭乗分)
※表記運賃のほかに燃油特別付加運賃を別途申し受けます。

【お問い合わせ先】

<http://www.fujidream.co.jp> (24時間(年中無休))
FDAコールセンター／営業時間7:00～20:00(年中無休)
☎0570-55-0489(有料)

平成30年4月から 年金相談は予約制になります！

これまで以上に丁寧で効率的に年金相談を行い、相談サービス品質を維持・向上することを目的に、予約相談を実施します。

ご予約は仁多・横田ともに「前日(前営業日)」までをお願いします。

予約なしで来場されたお客様は相談をお受けできない場合がございますのでご注意ください。
また、予約時間を10分以上経過しても来られない場合は他のお客様の相談を行う場合がございます。

ご予約の際は年金手帳など基礎年金番号がわかるものをご準備ください。

【ご予約・お問い合わせ先】

松江年金事務所 電話：0852-23-9540

音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。

「奥出雲町(仁多・横田)での出張相談の予約」とお伝えください。

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

対象となる事故
団体活動中の事故 / 往復中の事故
保険期間
平成30年4月1日午前0時から
平成31年3月31日午後12時まで
補償内容
補償内容は、加入区分によって異なります。
詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

例
A1、C、A2区分
の場合
死亡保険金：2,000万円
後遺障害保険金：3,000万円(最高額)
入院保険金：4,000円/1日
通院保険金：1,500円/1日(30日限度)
※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。
※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学 校高等部の 生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C 64歳以下	1,850円
	※右記年齢の判断は、「平成30年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。	B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ	D	11,000円

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

スポーツ安全協会 島根県支部

〒690-0015 松江市上乃木10丁目4番2号
島根県立水泳プール内
(TEL) 0852-21-5388 電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日、12月29日から1月3日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険 検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00～17:00)
〈共同引受保険会社(平成30年4月予定)〉
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保
平成29年12月作成 17-T08554

地域おこし協力隊の現場を訪ねて



起業独立型隊員で「JECK」を運営している李蓮玉隊員を訪ねました。李隊員は平成27年6月に本町の地域おこし協力隊の観光コーディネーターとして活動を開始し、平成29年4月からは起業独立型隊員に移行して外国語に触れる機会づくりなどに挑戦されています。

雪が降り続く寒い日に李隊員が運営しているJECK（上三所）を訪ねました。JECKという名前はJapanese、English、Chines、Koreanの頭文字を取って付けられています。JECKでは「奥出雲町でコトバの旅をしよう」をコンセプトに、語学塾や語学合宿、翻訳サービス、ツアーガイド業務のほか、ゲストハウスを運営されています。

これまでの活動として、ネイティブスピーカーを講師に迎え、語学合宿を開催されました。特に英語を学ぶ上での姿勢を「英語を学習しないこと。学習するのはなく、慣れることが大切だ」と語られました。李隊員は大韓民国出身で母国語の韓国語はもちろんのこと、日本語、英語を流暢に話



▲青い看板がJECKの目印です

されます。経験に基づく考えのもと、ネイティブスピーカーの英語に接して、ネイティブスピーカーが話す感覚で英語が自然に出てくるよう、話すことを大事にした語学合宿を実施されています。春休み中には小学生向け、中学生向け



▲子ども向け英語イベントの様子

の語学合宿を企画されるそうなので、この機会に英語に触れてみるのはどうでしょうか。

また、JECKはゲストハウス機能を兼ね備え、現在グリーン、オレンジ、ホワイトの3部屋で宿泊が可能となっています。どの部屋も広々としており、建物裏にある棚田を見ることが出来ます。この日は雪が降り積もった美しい棚田を見ることができました。李隊員は「四季折々の棚田風景を楽しんでもらいたい」と話をされました。宿泊はインターネットのWebサイト「Airbnb」から申



▲李隊員

し込めるそうです。さて、李隊員は今年の3月末で地域おこし協力隊を卒業し、今後は自身が運営しているJECKの業務に更に注力されます。李隊員は「JECKを語学学校レベルにするまで、まだまだ頑張るぞ!」とやる気いっぱいです。JECKが奥出雲町の国際交流の拠点となることを願います。

★JECKホームページ

<https://www.jecklove/>

厚生労働省からのお知らせ 石綿による疾病の補償・救済について

中皮種や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮種などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。

◆お問い合わせ先

島根県労働局
0852311159
松江労働基準監督署
0852311166
出雲労働基準監督署
08532111240
浜田労働基準監督署
0855221840
益田労働基準監督署
0856222351



国税庁専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。

◆受験資格

- 1 昭和63年4月2日（平成9年4月1日）生まれの者
 - 2 平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者
- ◆採用予定人数
人事院ホームページに掲載
- ◆試験の程度

◆大学卒業程度

◆受験受申込方法
○原則としてインターネットにより申込みを行ってください。
(<http://www.jinshiken.go.jp/jiken.html>)

○インターネット申込みができない場合は、受験申込書を第1次試験地に対応する国税局に郵送または持参する方法により申込みを行ってください。

◆受験受付期間

○インターネットによる申込み
3月30日（金）～4月11日（水）

○郵送又は持参による申込み
3月30日（金）～4月3日（月）

◆第1次試験

○試験日
6月10日（日）

○試験地

広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市

○試験科目

基礎能力試験（多肢選択式）、専門試験（多肢選択式、記述式）

○合格発表

7月3日（火）

◆第2次試験

○試験日
7月11日（水）～7月19

日（木）の指定する日時

○試験地

広島国税局管内では、広島市

○試験科目

人物試験、身体検査

○最終合格発表

8月21日（火）

◆受験案内及びお問い合わせ先

○広島国税局
0822219211

○大東税務署総務課
0854432360

○国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

雲南市立病院新本館棟 一般見学会の開催

雲南圏域の中核病院である雲南市立病院の新本館棟が完成し、3月22日（木）から新たにスタートします。オープン前に一般の方を対象とした新本館棟の見学会を開催します。事前予約の必要はありませんが、当日の受付を行ってください。

◆日時

3月4日（日）
10時～15時

◆場所

雲南市大東町飯田96-1
新本館内部の見学

◆受付

新本館棟の正面玄関付近

◆お問い合わせ先

雲南市立病院
事務部病院建設室
0854432476

無料労働相談会の開催

島根県労働会と島根労働局、島根県社会保険労務士会などが合同で「パワハラ・セクハラ」「突然解雇」「賃金不払」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

◆日時

3月4日（日）
10時～15時

◆場所

斐川文化会館（出雲市斐川町庄原2166-1）

◆その他

○労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。

○事前予約者優先ですが、当日も受付しますのので、直接会場にお越しください。

◆お問い合わせ先

島根県労働委員会事務局
0852225450

エイミーさんお別れ会

1月31日、タイからの留学生エイミーさんのお別れ会を行いました。エイミーさんは約10か月、奥出雲町内の家庭でホームステイし、横田高校2年生のクラスメイトとして学んでいました。部活動は茶道部と写真部に入部し、島根県高文連春季・秋季写真コンクールでは特選に選ばれました。



【エイミーさんからのメッセージ】

10か月間お世話になりました。10か月間で私はたくさんのことを学び、たくさんの人々に会ったりしました。最初は日本語があまり話せなかったけど友達と先生のおかげで日本語をうまく話せるようになりました。私にとって「ことば」はとても大切です。もし私は日本語が分からなかったらこんなにたくさんの思い出が出来なかったと思います。私は日本に来る前に10か月が長いと思いましたが、実際は10か月が短く感じました。

横田高校で思い出がいろいろあります。授業で私はいつも分からなかったけど隣の人たちが私に教えてくれ、手伝ってくれました。先生もいつもゆっくり教えてくれました。横田高校の皆さんと先生はとても親切でした。それから学園祭の時も友達とクラスと一緒にゲームを作ったり、部活の人たちとお茶をたてたりしました。そして私には信じられないことがありました。それはロードレースです。私は運動が大嫌いなので走れないと思いましたが友達からの応援があったので最後まで頑張れました。

部活は2つの部に入りました。茶道部に入ったのは、日本の文化をもっと知りたかったからです。写真部では、日本の生活を撮ってタイに持って帰りたいと思って、たくさん写真を撮りました。他の人の写真を見て勉強になりました。日本の美しさをたくさん見れました。

10か月大変お世話になりました。たくさんの方が分かるようになりました。日本がもっと好きになりました。ありがとうございました。



「奥出雲の教育を考えるミニフォーラム2018」開催のお知らせ

「教育は未来への贈り物～20年後の子どもたちを笑顔にするために、教育についてみんなで考えてみませんか～」をテーマに開催します。

日時：3月17日（土）13時30分～16時（13時開場）

場所：そろばん伝統産業会館

内容：①「奥出雲学」の発表

②「シカゴ留学」の発表

③参加者による対話

※①、②はいずれも横田高校生の発表

詳細は、横田高校Facebookで検索してください。

定員：50名

【お問い合わせ先】

横田高等学校後援会 本宮、古川

電話：0854 - 52 - 1511



奥出雲町
図書館

新着図書案内

カルプラ仁多図書室
横田コミセン図書室

☎542083
☎522022

- 今月のピックアップ -



→ 門井 慶喜 著

講談社 刊

『銀河鉄道の父』

第158回直木賞受賞作
明治29年（1896年）、岩手県花巻に生まれた宮沢賢治は、昭和8年（1933年）に亡くなるまで、主に東京と花巻を行き来しながら多数の詩や童話を創作した。地元の名士であり、熱心な浄土真宗信者でもあった賢治の父・政次郎は、このユニークな息子をいかに育て上げたのか。

決して長くはないが紆余曲折に満ちた宮沢賢治の生涯を、父・政次郎の視点から描く、気鋭作家の意欲作。（出版社紹介より記載）

カルチャープラザ仁多図書室

『ふたつ』

藤崎 彩織 著

『事件』

大岡 昇平 著

『浅田真央私のスケート人生』

浅田 真央 著

『相続に活かす養子縁組』

森田 茂夫 著

『なないろランドのたからもの』

井上 林子 作

『なんでやねーん！』

安田 夏菜 作

『妖怪交通安全』

広瀬 克也 作

3月の休室日

月曜、祝日

31日【月末休室】

横田コミュニティセンター図書室

『九十八歳になった私』

橋本 治 著

『天駆ける』

葉室 麟 著

『シアの糖尿病』

荒木 篤 監修

『成功する子は食べ物9割』

細川 毛 監修

『ノラネコぐんだんアイスのくに』

工藤 ノリコ 作

『じよのかね』

とつこう なりさ 作

『ざんねんないきもの事典 続』

今泉 忠明 監修

3月の休室日

日曜、月曜、祝日

31日【月末休室】

3月の行事予定

1	木	特設人権相談所 (カルチャープラザ仁多、横田コミュニティセンター) 11:00～13:00	16	金	出張年金相談(役場横田庁舎)10:00～15:30
2	金	出張年金相談(役場仁多庁舎)10:00～15:30	17	土	古紙回収(横田、鳥上)
3	土	古紙回収(八川、馬木) クレスト放流イベント(尾原ダム管理支所前広場) 10:00～15:00	18	日	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (横田コミュニティセンター)10:00～15:00
4	日		19	月	
5	月	こころの健康相談日(役場仁多庁舎)9:00～17:00	20	火	物忘れ相談会(役場仁多庁舎包括支援センター) 8:30～16:30
6	火		21	水	春分の日
7	水		22	木	3歳児健診(H26年7月・8月生)
8	木	4,5ヶ月児健診(H29年10月・11月生)	23	金	
9	金		24	土	古紙回収(三成・亀嵩)
10	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢)	25	日	
11	日	結婚相談所(雲州そろばん伝統産業会館) 10:00～12:00	26	月	
12	月		27	火	結婚・子育てコンシェルジュ相談所 (カルチャープラザ仁多)10:00～15:00 オレンジカフェ(パスカル)14:00～16:00
13	火	結婚相談所(社協仁多事務所)13:30～15:30	28	水	
14	水	仁多志学塾(多根自然博物館)	29	木	
15	木		30	金	
			31	土	

第48回 全日本中学生ホッケー選手権大会ポスター



最優秀賞



優秀賞